

## 「薬剤師による内服薬の定期処方入力サポート」について

筑波大学附属病院薬剤部では、調査研究「薬剤師による内服薬の定期処方入力サポート」を実施しております。本研究の概要は以下のとおりです。

### ① 研究の目的

厚生労働省から2010年に発出された医政局長通知において、「薬物療法の経過等を確認したうえで、医師に対し、前回の処方内容と同一の内容の処方を提案すること」が薬剤師の可能な業務として示されています。当院では、入院患者の内服薬について医師が行う処方入力を薬剤師が一部代行する「処方入力サポート」を行うことで、医師の業務負担が軽減するだけでなく、医療安全も向上すると考え、定期処方入力サポートを行っています。その効果を検証するため、本研究を実施しています。

### ② 研究対象者

2014年9月～2019年3月の期間に、当院の消化器外科、脳神経外科、および整形外科に入院し、定期処方が処方された患者さん

### ③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2020年3月31日まで

### ④ 研究の方法

診療録と処方せんを用いて、患者さんが入院中に処方された薬剤の内容を調査します。

### ⑤ 試料・情報の項目

年齢、性別、病名、定期処方件数、定期処方の内容、薬剤師が処方提案を行った事例

### ⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学医学医療系・筑波大学附属病院薬剤部      本間 真人

### ⑦ 本研究への参加を希望されない場合

本研究に関する問い合わせ、または研究への参加を希望しない場合は、下記の連絡先へご連絡をお願いいたします。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

### ⑧ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院

〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：薬剤部 井坂 由佳

電話・FAX：029-896-7165（休日夜間も連絡可）